

第三地区社会福祉協議会

福祉だより

～地域にひろげよう ふれあいの輪～

会報 第41号

発行日：令和4年1月20日
発行：第三地区社会福祉協議会
発行責任者：会長 仲島 孝
〒248-0023 鎌倉市極楽寺2-10-18
TEL：22-5722

ご挨拶

志半ばにして昨年6月末に逝去された木村敏彦氏の後任として、翌7月より会長職を引継ぎました仲島 孝で御座居ます。

コロナ旋風で右往左往した此の2年間ですが、漸く落ち着き始めた日本とは申せ、未だ未だ海の向こうでは紆余曲折の状態が続く事かと思われます。

6,200余の所帯を擁する弊会も他山の石としての緊張を緩める事も無く、斯様な環境下で微力乍ら出来る範囲にて継続して鋭意務めさせて頂く事にて、今後共に変わらませず御理解と御協力を改めて御願い申し上げます。

市内での9団体の一端を担う一つとして「更に新たな離陸に向かって」、22名の民生委員児童委員、2名の主任児童委員に加え20名の自治町内会長にて高齢者、子育て、障害者等を対象とし、鎌倉市・関係部署、鎌倉市社会福祉協議会、地域包括支援センター鎌倉静養館等と共に活動を行って参る所存です。

第三地区社会福祉協議会

会長 仲島 孝

第三地区社会福祉協議会役員

会長	仲島 孝	馬場ヶ谷親和会	理事	片野 玄齊	長谷新宿町内会
副会長	太田 由美子	民生児童委員（長谷仲町・長谷大谷戸町内会）	理事	三留 定男	坂ノ下自治会
会計	岡村 千恵子	民生児童委員（坂ノ下自治会）	理事	高橋 純信	極楽寺自栄会
会計	白井 幸子	民生児童委員（馬場ヶ谷親和会・西ヶ谷町内会）	理事	小原 芳行	極楽寺西ヶ谷町内会
事務局	太田 正和	長谷自治会・長谷仲町町内会	理事	岩本 繁	極楽寺霊仙会
事務局	津村 留美	民生児童委員（北稲村ガ崎自治会）	理事	山下 澄美	北稲村ガ崎自治会
監事	石川 隆	蔵屋敷自治会	理事	藤田 かがり	民生児童委員（佐助自治会）
監事	宮崎 芳子	民生児童委員（蔵屋敷自治会）	理事	塚原 盛	民生児童委員（佐助自治会）
常任理事	岡田 富男	佐助自治会	理事	山崎 美代子	民生児童委員（由比ガ浜自治会）
常任理事	山崎 巳之吉	由比ガ浜自治会	理事	小堀 恵子	民生児童委員（塔之辻自治会）
常任理事	藤島 節子	若宮町内会	理事	見田 純子	民生児童委員（若宮町内会）
常任理事	河合 泰男	長谷大谷戸町内会	理事	加藤 三恵子	民生児童委員（若宮町内会・若宮ハイツ自治会）
常任理事	中西 康孝	稲村ガ崎自治会	理事	高橋 和彦	民生児童委員（由比ガ浜西自治会）
常任理事	武井 みどり	民生児童委員（由比ガ浜中央自治会）	理事	高橋 信子	民生児童委員（長谷東町町内会）
常任理事	永井 裕子	民生児童委員（長谷新宿町内会）	理事	中野 みえ子	民生児童委員（長谷東町町内会）
常任理事	村上 史	主任児童委員（第三地区全域）	理事	横山 正見	民生児童委員（長谷上町町内会）
理事	加藤 孝彦	塔之辻自治会	理事	矢部 俊江	民生児童委員（坂ノ下自治会）
理事	斎藤 良成	由比ガ浜中央自治会	理事	田中 密敬	民生児童委員（極楽寺自栄会）
理事	兵藤 沙羅	由比ガ浜西自治会	理事	岩沢 明子	民生児童委員（極楽寺自栄会・極楽寺霊仙会）
理事	山口 時子	若宮ハイツ自治会	理事	石渡 典子	民生児童委員（稲村ガ崎自治会）
理事	松澤 和通	長谷東町町内会	理事	太田 佐恵子	民生児童委員（稲村ガ崎自治会）
理事	川村 久雄	長谷上町町内会	理事	掛川 一代	主任児童委員（第三地区全域）

こんにちは！地域包括支援センター鎌倉静養館です

地域包括支援センター鎌倉静養館は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護や福祉など様々な方面からの相談・支援を行うと共に、第三地区社会福祉協議会等の活動を以下の様に支援しながら、「声かけ・見守り・支えあい」のできる地域づくりにも取り組んでいます。

◆ 第三地区社会福祉協議会への活動支援

声かけ・見守り・安否確認

- ① 地域個別訪問（声かけ・見守り） ② ひとり暮らし高齢者会食会
- ③ 地域福祉相談会 ④ 北稲村ガ崎自治会見守りボランティア
- ⑤ 長谷、坂ノ下地区地域見守り隊会議



ふれあい・行事

- ⑥ 佐助ふれあいサロン ⑦ 佐助バス観光 ⑧ 長谷茶話会 ⑨ 長谷健康教室
- ⑩ 鎌倉福祉まつり（住民向けPR活動＋とん汁販売） ⑪ 三世代交流事業 by 地曳網（坂ノ下世代間地域交流）

広報活動・研修会・検討会

- ⑫ 地域福祉懇談会：地区社協と住民向けの地域福祉の情報交換
- ⑬ 第三地区合同研修会：地域福祉，高齢者福祉関連の研修
- ⑭ 福祉だより発行：地域住民向け広報誌の発行
- ⑮ ふれあいのまちづくり推進部会：住みやすいまちづくりに向けての検討や高齢者を含む地域課題を話し合う

◆ 他団体主催事業（地域住民のふれあいの場）への協力

他団体主催への協力

- ・ 軽費きしろホーム「サロン会食会」 ・ 清和由比「サロン会食会」 ・ 稲村ガ崎きしろ「いきいきサロン」

◆ 自主サークル・サロンの活動支援

地域住民がお互いに支えあう場をつくるため、地域包括支援センターと生活支援コーディネーターが連携しながら継続的に続けられるよう支援しています。（※生活支援コーディネーターとは、住民主体の生活支援サービスや支えあいの活動を広めていく推進役です。）

自主サークル・サロン活動支援

- ◎「輝きクラブ」・・・ コアトレーニング ◎「コアトレクラブ 2018」・・・ コアトレーニング
- ◎「元気クラブ稲村ガ崎」・・・ 健康づくり ◎「令和稲村ガ崎サロン」・・・ 趣味工芸＋交流会
- ◎「カフェ極楽寺」・・・ 茶話会 ◎「極楽寺サロン」・・・ 創作活動

**地域包括支援センター
鎌倉 静養館**

所在地：由比ガ浜 4-4-30

電話：23-9110 Fax：23-9118

mail：houkatu@kamakuraseiyokan.or.jp

担当地区：由比ガ浜・笹目町・佐助・長谷・坂ノ下・極楽寺・稲村ガ崎

第三地区社会福祉協議会 令和3年度活動報告

月日	活動	内容
4月14日	つくしっ子①	ヨガストレッチ (10組 21名)
4月28日	会食会 (弁当配食)①	95食 (A:46・B:27・C:22)
5月12日	つくしっ子②	コンサート「鎌倉五人姉妹」(22組 43名)
5月26日	会食会 (弁当配食)②	95食 (A:46・B:27・C:22)
6月 9日	つくしっ子③	コンサート「soul food」(36組 72名)
6月14日	新茶贈呈	一人暮らし高齢者 270人
7月14日	つくしっ子④	保健師健康相談 (4組 8名)
9月22日	会食会 (弁当配食)③	91食 (A:51・B:20・C:20)
9月30日	つくしっ子⑤	乳幼児手形・足形 (23組 48名)
10月20日	つくしっ子⑥	ヨガストレッチ (11組 23名)
10月27日	会食会 (弁当配食)④	88食 (A:47・B:23・C:18)
11月11日	つくしっ子⑦	ヨガストレッチ (8組 16名)
11月24日	会食会 (弁当配食)⑤	83食 (A:43・B:18・C:22)
11月25日	世代間交流活動	ハリス幼稚園 (9名)
12月13日	年末慰問金贈呈	21世帯
12月21日	つくしっ子⑧	人形劇「シタードナッツ」49組 105名
1月26日	会食会 (弁当配食)⑥	
2月10日	つくしっ子⑨	未定
2月15日	健康教室	実技指導 姿勢改善ストレッチ
3月10日	つくしっ子⑩	未定
3月23日	会食会 (弁当配食)⑦	



《自治会紹介③》 長谷東町町内会

長谷東町町内会（長谷自治会）は長谷地域の東側に位置し、由比ガ浜中央自治会や由比ガ浜西自治会と接しています。また、長谷東町町内会が位置するところは、長谷一丁目・二丁目及び由比ガ浜四丁目、三丁目の一部です。海あり山ありの自然に溢れたところであり、鎌倉文学館や吉屋信子記念館といった施設もあることから、自然と文化の調和のとれた閑静な住宅地主体の町並みといえるでしょう。



この様な中でも最近、新築の家や若い住民の世帯が増え、町並みも徐々に新しく生まれ変わっています。このため、高齢化率（65歳以上の方々の割合）も上記の地区で30%前後を示しており、鎌倉市高齢化率30.5%と同等で推移しています。

今後共、観光地・住宅地が織りなす地域環境の維持保全を図りながら、さらに住みよい街づくりを目指して、長谷東町町内会の役員と共に頑張っていきたいと思います。

長谷東町町内会 会長 松澤和通

こんにちは！民生委員児童委員です

令和3年6月に第三地区民生委員・児童委員協議会は、「見守り高齢者登録」に登録されている270名の方にコロナ禍における生活意識を探るためのアンケートをお願いしました。これらのアンケートの結果を以下の通りご報告いたします。

❖203名（回答率75%）の方々から回答を頂きました。回答者の年代は下表の通りです。

年代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	年齢不明	合計
回答者数	3	51	114	24	1	10	203

❖コロナ禍の生活振りについて3点伺いました。これらの設問及び回答の概要は以下の通りです。

設問1 一年数ヶ月に及ぶコロナ感染症防止のための自粛生活を振り返り、心配になった事困った事は何か

「自分自身の健康の事が心配」という回答がいちばん多く、その中でも体力の衰えを感じている方が回答者の1/4以上に上りました。その他「家族や友達と会ったり食事する事ができなくなった」という回答もありました。

設問2 コロナウイルス感染が終息したらいちばんやりたい事はなんですか

「旅行にいきたい」や「家族や友達と会って食事やおしゃべりをしたい」という回答が多く、その他「マスク無しの生活」・「スポーツがしたい」・「墓参り」・「会食会に行きたい」等がありました。

設問3 コロナ禍でも思いがけず楽しかった事、嬉しかった事をお書きください

「家族が来てくれる事」や「一緒に食事をしたり励ましてくれる事」が嬉しかったという回答と共に、「近所の方々の声かけや見守り」が嬉しかったという回答が多数ありました。

❖アンケートを終えて

地域の「見守り高齢者」の皆様にはアンケートにご協力頂き有難う御座いました。皆様の回答から一年数ヶ月に及ぶ自粛生活が、高齢者の健康に少なからずダメージを与えている事がうかがえました。又、日頃からの近所の声かけやさり気ない見守りが、特にこの様な災害時には地域の高齢者を元気にしてくれるという事を実感させられました。

これからも民生委員・児童委員は地域包括支援センター鎌倉静養館や第三地区社会福祉協議会と協力して、元気が出る地域社会づくりのために知恵を出し合って行きたいと思えます。

表彰

鎌倉市社会福祉功労者一般表彰

前常任理事 松山健二

訃報

第三地区社会福祉協議会会長木村敏彦氏は、令和3年6月30日に逝去されました。同氏は、平成22年4月に坂ノ下自治会会長になられ、令和3年4月に現職に就任されました。第三地区社会福祉協議会への長年にわたる多大な貢献に感謝するとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

新任理事の紹介

理事 三留定男（坂ノ下自治会）

退任理事の紹介

常任理事会長 木村敏彦（坂ノ下自治会）

編集後記

コロナウイルス感染症の影響の中でも感染症対策を施しながら、さまざまな事業を行ってきました。オミクロン株の出現で、このコロナ禍がいつ終息するかは不透明です。

皆様方も日頃の感染対策、体調のチェックを習慣にして、元気に過ごしてまいりましょう。

広報委員：加藤 三恵子、村上 史
太田 正和、白井 幸子